

## 対戦無意欲(ノン・コンバティビテ)の適用について

公益社団法人日本フェンシング協会

審判・ルール委員会

2022年12月にFIE試合規則の競技規則(t.124)が変更となりました。つきましては、国内においては2023年4月1日以降、(公社)日本フェンシング協会主催の大会において、適用することとします。変更点を掲載いたしますので、周知の程お願いいたします。

### 対戦無意欲(対戦拒否)

#### t. 124

対戦無意欲(ノン・コンバティビテ) 1分間トウシュがない対戦、または有効面外を突く得点なしのトウシュもない対戦の場合、対戦無意欲が存在する。

対戦無意欲となる場合、主審は「事実問題」(t.136.2 参照)の判断として直ちに「アルト」の号令を発する。

対戦無意欲には以下の制裁が課される。

0.5	対戦無意欲：授与される制裁は他に受けた制裁に累積されない特殊なPカードで表示される	t.124	1回目 P-イエロー	2回目 P-レッド	3回目 P-ブラック
-----	---	-------	---------------	--------------	---------------

#### 1.個人種目- エリミナシオン・ディレクト

両方の選手にPイエローカードから開始して、次にPレッドカードが同時に付与される。Pブラックカードは以下1.c)の要領で課される。

a) 最初の対戦無意欲の1分間がある場合、主審は両方の選手をPイエローカードを以て制裁する。

b) 対戦無意欲の1分間が2回目にある場合は、主審は両方の選手をPレッドカードを以て制裁する。

c) 3回目に対戦無意欲がある場合、Pブラックカードが以下の要領で課される。

- i) 両方の選手が同点である場合、主審は当該競技会開始時点でFIEランキングに基づいて設定されたシード順が低い選手をPブラックカードを以て制裁する。FIEランキングに基づいて設定されたシ

ード順が高い選手がその対戦に勝利する。

- ii) 両方の選手が同点ではない場合、主審は得点が低い方の選手を P ブラックカードを以て制裁する。得点の高い方の選手がその対戦に勝利する。

## 2.団体種目

P イエローカードと P レッドカードは、両チーム同時に P イエローカードから開始してその次に P レッドカードが続いて付与される。P ブラックカードは以下 2.c)の要領で課される。

- a) 最初の対戦無意欲の 1 分間がある場合、主審は両方のチームを P イエローカードを以て制裁する。
- b) 対戦無意欲の 1 分間が 2 回目にある場合は、主審は両方のチームを P レッドカードを以て制裁する:
- c) 3 回目に対戦無意欲がある場合、P ブラックカードが以下の要領で課される。
  - i) 両チームの得点が同点の場合、主審は当該競技会開始時点で FIE ランキングに基づいて設定されたシード順が低いチームを P ブラックカードを以て制裁する。当該競技会競技会開始時点で FIE ランキングに基づいて設定されたシード順が高い方のチームが対戦に勝つ。
  - ii) 両チームの得点が同点ではない場合、主審は得点が低い方のチームを P ブラックカードを以て制裁する。得点の高い方のチームがその対戦に勝利する。

## 3 個人と団体の両種目

a) 試合または対戦で課された P イエローカード(警告)や P レッドカード(ペナルティートウシュ)及び P ブラックカード(場合により敗戦)は、その試合または(9 リレー中の)対戦に於いてのみ有効である。続く試合や対戦には引き継がれない。

全ての P カード (イエロー、レッド、ブラック) は個人戦の 14 対 14、団体戦の 44 対 44 で課すことは出来ない。

b) 個人戦と団体戦の両方で、P ブラックカードを課されて試合に負けた選手とチームは、当該試合に負けたとして競技会の最終結果にランク付けされる。当該選手・チームは相応のポイントを獲得する。

c) 個人戦と団体戦の両方で、ピリオド/リレーは、P イエローカードや P レッドカードの付与後も継続する。

d) 計測時間は、各トウシュ後、各無効面トウシュ後、ペナルティートウシュ後、各ピリオドやリレーの開始時に再計測する。

e)主審は、スコアシートにPイエローカード、Pレッドカード、Pブラックカードを別々に記録しなければならない。対戦無意欲に与えられた処罰は、その他に受けた処罰に累積されない。

f)個人戦と団体戦共に、規定時間の終了時に同点である場合、条項(t.124)は適用せず、条項 (t.40.3 と t.41.5)が適用される。

以上